

「道の駅」の子育て応援施設・防災施設の 整備が完了

仙台海川国道事務所では、「道の駅」における子育て応援の今後の取組方針^{※1}に基づき、直轄国道沿線の「道の駅」4駅に、子育て応援施設の整備を進めています。

また、防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策^{※2}に基づき、直轄国道沿線で自治体の地域防災計画に位置付けられた「道の駅」3駅に防災施設の整備を進めています。

この度、子育て応援施設と防災施設の整備が完了しましたので、お知らせします。

※1 サービスエリアや「道の駅」における子育て応援の今後の取組方針（H30.9.28国土交通省道路局企画課）

※2 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策（H30.12.14閣議決定）

記

仙台海川国道事務所の取組

1. 子育て応援の充実

道の駅「三本木」、「あ・ら・伊達な道の駅」、「上品の郷」、「三滝堂」
整備内容：授乳室、妊婦向け屋根付きスペース

2. 防災機能の強化

道の駅「三本木」、「上品の郷」、「三滝堂」
整備内容：防災トイレ、防災倉庫、受水槽

発表記者會：東北電力記者会、宮城県政記者会、東北専門記者会
古川記者クラブ、石巻記者クラブ、河北新報社迫支局

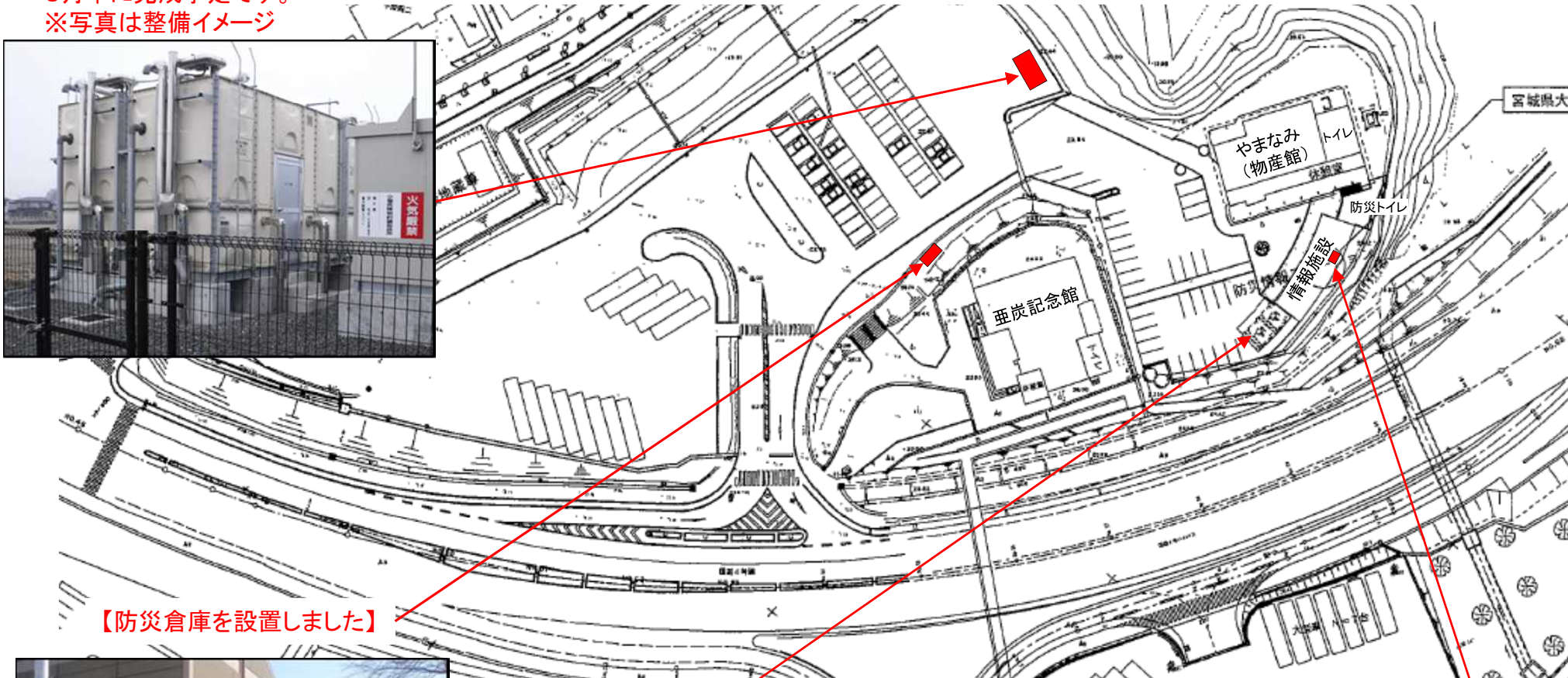
【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 仙台海川国道事務所
TEL 022-248-4131(代表)

道路管理担当副所長 えんどう とおる 遠藤 徹 (内線206)

道の駅「三本木」

【受水槽を設置します】
3月中に完成予定です。
※写真は整備イメージ



【防災倉庫を設置しました】



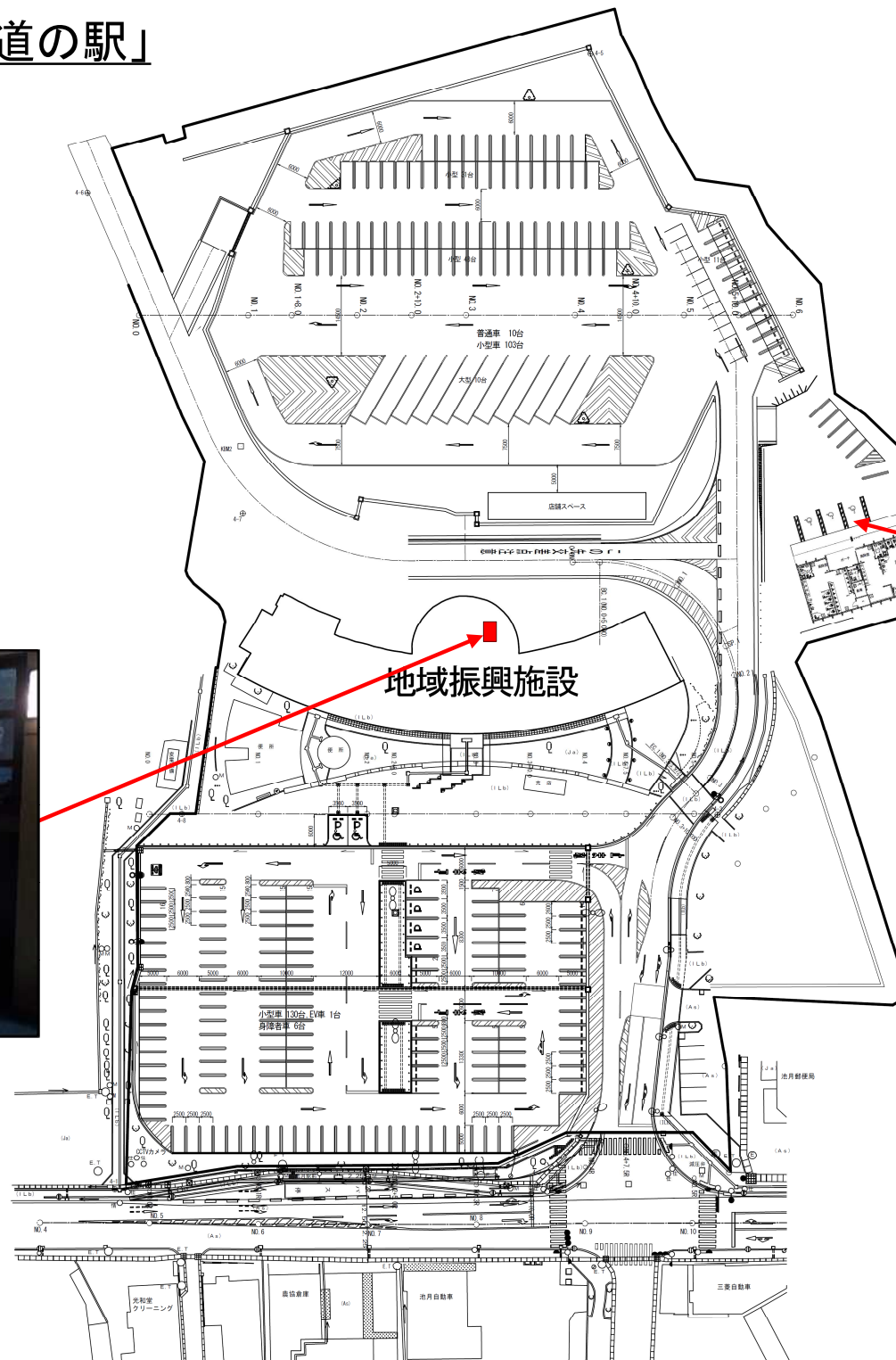
【既存屋根付駐車場に妊婦用サインを設置しました】



【授乳室を設置しました】



道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」



【授乳室を設置しました】



【既存屋根付駐車場に妊婦用サインを設置しました】

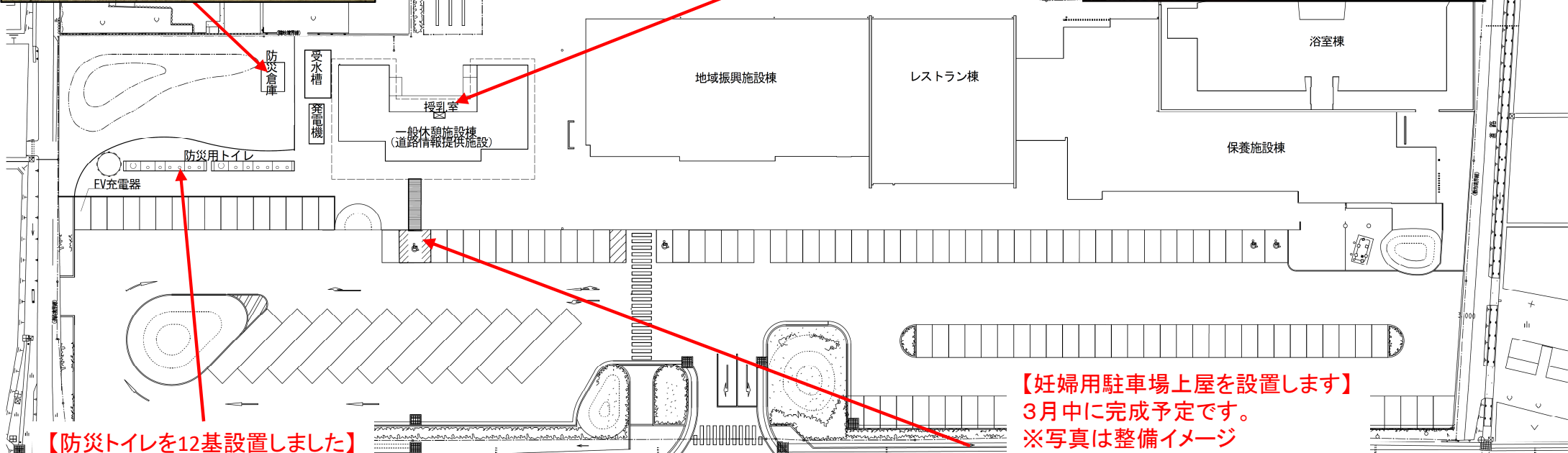


地域振興施設

【防災倉庫を設置しました】

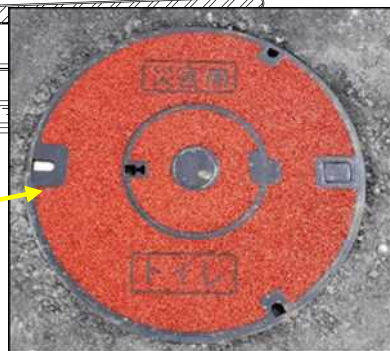
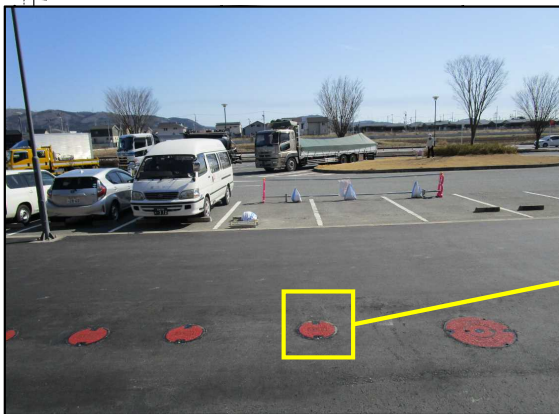
道の駅「上品の郷」

【授乳室を設置しました】



【防災トイレを12基設置しました】

【妊婦用駐車场上屋を設置します】
3月中に完成予定です。
※写真は整備イメージ

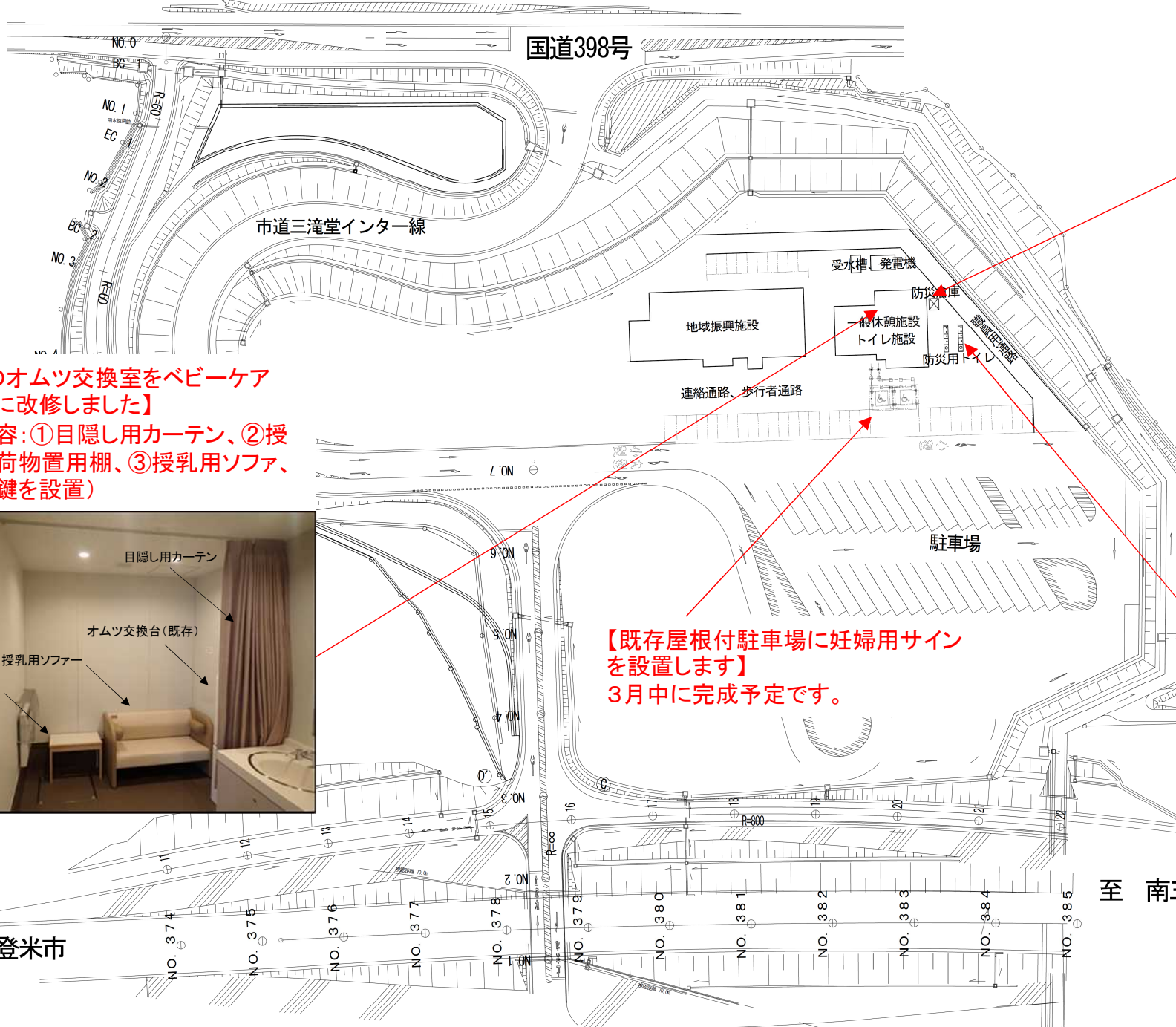
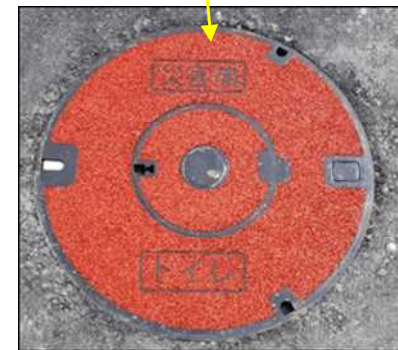


道の駅「三滝堂」

【防災倉庫を設置しました】



【防災トイレを8基設置しました】



【既存屋根付駐車場に妊婦用サインを設置します】
3月中に完成予定です。

【既存のオムツ交換室をベビーケアルームに改修しました】
改修内容: ①目隠し用カーテン、②授乳時の荷物置用棚、③授乳用ソファ、④扉内鍵を設置)



至 登米市

至 南三陸町

同時発表
 東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社
 西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社

平成30年9月28日
 道路局 企画課

サービスエリアや「道の駅」における子育て応援の 今後の取組方針をとりまとめました

世界に先駆けて少子高齢社会を迎えた我が国において、子育て世代を応援する施策を推進していくことは非常に重要です。

このため、高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援の今後の取組方針をとりまとめました。

今後、高速道路会社や地方自治体と連携しながら、子育て応援施設の整備を加速してまいります。

<取組方針>

重点整備箇所 全国の高速道路のサービスエリア、国が整備した「道の駅」
 [220箇所] [269箇所]

整備目標

- (1) 基本的な機能
- | | |
|-----------------------|---|
| ① 24時間利用可能なベビーコーナーの設置 | } |
| ② 妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保 | |
| ③ おむつのばら売り | |
| ④ 施設情報の提供 | |

- ・概ね3年以内に全ての箇所の整備を完了する
- ・今年度中に対応可能なところについては、速やかに実施する
- ・今後、新たに整備する箇所については標準装備とする

(2) 更なる機能改善

- ・子供用トイレやキッズスペースなど、先進事例を共有しながら順次整備を進める

※重点整備箇所以外の高速道路のパーキングエリアや地方が整備した「道の駅」についても、高速道路会社や地方自治体と連携してニーズの高い箇所から優先的に実施する。

<問合せ先>

国土交通省 道路局 企画課 しのだ むねすみ まつざき あきら 篠田 宗純、松崎 暁 (内線:37552、37558)

(代表)TEL:03-5253-8111 (課直通)TEL:03-5253-8485 FAX:03-5253-1618

平成 30 年 12 月 14 日
総合政策局 政策課
総合政策局 社会資本整備政策課
総合政策局 公共事業企画調整課
大臣官房 公共事業調査室
国土政策局 総合計画課
水管理・国土保全局 防災課

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を閣議決定

～ソフト・ハードの両面からインフラの機能を強化し、災害時に命を守り、暮らしと経済を支えます～

近年激甚化している災害により全国で大きな被害が頻発している状況から、総理大臣からの指示を受け、先般とりまとめられた「重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策」等を踏まえ、特に緊急に実施すべき対策として、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が、本日、閣議決定されました。

国土交通省では、所管する分野において、総点検の結果や得られた教訓等を踏まえ、ソフト・ハードの両面から集中的に取り組んでまいります。

- 本年発生した7月豪雨、台風第21号、大阪北部地震、北海道胆振東部地震、豪雪等をはじめ、近年激甚な災害が頻発しており、災害で明らかとなった課題に対応するため、総理大臣からの指示を受け、防災のための重要インフラ、国民経済・生活を支える重要インフラについて、災害時にしっかり機能を維持できるように政府全体で総点検が行われ、11月27日に結果及び対応方策がとりまとめられました。
- 国土交通省では、所管する分野において、総点検の結果や得られた教訓等を踏まえ、
 - ・ ソフト対策として、災害時に命を守るため、ハザードマップ等による必要な各種リスク情報の徹底的周知や外国人旅行者等への情報提供体制の確保など国民等の安全確保に資する体制強化等
 - ・ ハード対策として、河川・砂防等の防災のための重要インフラの機能強化等により大規模な浸水・土砂災害・地震・津波・火山噴火等による被害の防止・最小化等を図るとともに、道路・鉄道・港湾・空港等の国民経済・生活を支える重要インフラの機能強化等により、命を守るための災害時の避難や救助、1日でも早く平常の暮らしや経済活動を取り戻すための迅速な復旧・復興に不可欠な交通ネットワークの確保等

ソフト・ハードの両面からの「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に集中的に取り組んでまいります。

<参考> 重要インフラの緊急点検に関する政府全体の動きについては、「重要インフラの緊急点検に関する関係閣僚会議」HPをご覧ください。

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>